

様式第1号 その一（生鮮水産物用）

千葉ブランド水産物認定申請書（生鮮水産物）

年 月 日

千葉県知事 様

申請者 住所

氏名



千葉ブランド水産物認定要綱第6条の規定により、（申請品名 ）
について、千葉ブランド水産物認定を受けたいので、次の関係書類を添えて
申請します。

関係書類

- 1 千葉ブランド水産物認定申請調書（様式第2号 その一）
- 2 千葉ブランド水産物認定申請に係る誓約書（様式第3号）
- 3 申請者の概要

様式第1号 その二（水産加工品用）

千葉ブランド水産物認定申請書（水産加工品）

年 月 日

千葉県知事 様

申請者 住所

氏名

㊟

千葉ブランド水産物認定要綱第6条の規定により、（申請品名 ）
について、千葉ブランド水産物認定を受けたいので、次の関係書類を添えて
申請します。

関係書類

- 1 千葉ブランド水産物認定申請調書（様式第2号 その二）
- 2 千葉ブランド水産物認定申請に係る誓約書（様式第3号）
- 3 申請者の概要

様式第1号 その三（ふるさと品用）

千葉ブランド水産物認定申請書（ふるさと品）

年 月 日

千葉県知事 様

申請者 住所

氏名 ㊟

千葉ブランド水産物認定要綱第6条の規定により、（申請品名 ）
について、千葉ブランド水産物認定を受けたいので、次の関係書類を添えて
申請します。

関係書類

- 1 千葉ブランド水産物認定申請調書（様式第2号 その一又はその二）
- 2 千葉ブランド水産物認定申請に係る誓約書（様式第3号）
- 3 申請者の概要

様式第1号の2 その一（生鮮水産物用）

千葉ブランド水産物再認定申請書（生鮮水産物）

年 月 日

千葉県知事 様

申請者 住所

氏名



千葉ブランド水産物認定要綱第6条の規定により、（申請品名 ）
について、千葉ブランド水産物再認定を受けたいので、次の関係書類を添えて
申請します。

関係書類

- 1 千葉ブランド水産物再認定申請調書（様式第2号の2 その一）
- 2 千葉ブランド水産物認定申請に係る誓約書（様式第3号）
- 3 申請者の概要
- 4 千葉ブランド水産物認定書の写し

様式第1号の2 その二（水産加工品用）

千葉ブランド水産物再認定申請書（水産加工品）

年 月 日

千葉県知事 様

申請者 住所

氏名



千葉ブランド水産物認定要綱第6条の規定により、（申請品名 ）
について、千葉ブランド水産物再認定を受けたいので、次の関係書類を添えて
申請します。

関係書類

- 1 千葉ブランド水産物再認定申請調書（様式第2号の2 その二）
- 2 千葉ブランド水産物認定申請に係る誓約書（様式第3号）
- 3 申請者の概要
- 4 千葉ブランド水産物認定書の写し

様式第1号の2 その三（ふるさと品用）

千葉ブランド水産物再認定申請書（ふるさと品）

年 月 日

千葉県知事 様

申請者 住所

氏名

印

千葉ブランド水産物認定要綱第6条の規定により、（申請品名 ）
について、千葉ブランド水産物再認定を受けたいので、次の関係書類を添えて
申請します。

関係書類

- 1 千葉ブランド水産物再認定申請調書（様式第2号の2その一又はその二）
- 2 千葉ブランド水産物認定申請に係る誓約書（様式第3号）
- 3 申請者の概要
- 4 千葉ブランド水産物認定書の写し

様式第 2 号 その一（生鮮水産物及び生鮮水産物に準ずるふるさと品用）

千葉ブランド水産物認定申請調書

年 月 日
申 請 者 名

1. 申請品名

2. 認定を希望する名称（地域名＋魚介藻類名）とその理由

3. 申請品が対象とする範囲
（水揚地域、関係漁協、関係市町村等）

4. 関係者との協議結果
 - ① 地域水産会等、水産関係団体

 - ② 関係市町村

 - ③ その他

5. 申請品の現状
 - ① 生産の現状

 - ② 生産実績（過去 5 年間）

 - ③ 地域独自性（歴史的な背景等）

 - ④ ブランド化に向けた取組（差別化の取組等）

 - ⑤ 流通体制及び市場での評価

6. 申請品の内容

申請品名			
項目	小項目	現状	今後の取組方針
水揚地(漁港名)			
漁獲や流通上の取決め	必須条件	① おいしい時期(旬)を明示すること又は高鮮度であることを明示できること。	
		② 漁法または漁場が特定されていること。	
		③ 他と区別できる状況で流通できること。	
	選択条件	① 資源維持、増大のための取組を行っていること。	
		② 漁船(養殖場)での取扱方法に基準があること。	
		③ 申請品に規格基準があること。(大きさ等)	
販売促進活動	必須条件	① 産地でも消費地でも購入できること。	
	選択条件	① 市町村、観光業者などと連携したイベントを行っていること。	
		② その他、地域独自の販売促進活動を行っていること。	

7. 認定品の管理体制について

(管理フロー、管理組織及び管理規約、生産—流通関係者との連携体制)

8. 認定後の認定マークの使用についての方針

様式第2号 その二（水産加工品及び水産加工品に準ずるふるさと品用）

千葉ブランド水産物認定申請調書

年 月 日
申 請 者 名

1. 申請品名

2. 認定を希望する名称（生産者名＋製品名）

3. 申請品の原料原産地

4. 申請品を製造・加工する場所

5. 申請品の現況等
 - ① 生産の現状

 - ② 販売実績（過去5年間）

 - ③ 地域との関連性

 - ④ 流通販売促進の取組及び市場での評価

6. 関係者との協議結果
 - ① 地域の水産加工業協同組合等

 - ② 関係市町村

 - ③ その他

7. 申請品の製造に係る仕様

(製造工程フロー、製造所の概要、原料等、申請品の特長、優位性がわかるように記載すること。)

8. 申請品の衛生管理

製品、施設、器具、従業員等の衛生管理体制、法令許可証等
(施設配置図を添付する。)

* 申請後に、県からの要請があった場合には、現場確認調査や厚生労働省の指定検査機関の細菌検査結果証明書 の提出等をお願いします。

9. 独自の加工技術や環境への配慮等への取組

10. 申請品の食品表示について

11. 認定後の認定マークの使用についての方針

様式第2号の2 その一

(生鮮水産物及び生鮮水産物に準ずるふるさと品用)

千葉ブランド水産物再認定申請調書

年 月 日
申 請 者 名

1. 再認定を受けたい申請品

認定番号

申請品の名称

期 間 (変更:有(理由:) ・無)

規 格 (変更:有(理由:) ・無)

2. 関係者との協議結果

①地域水産会等、水産関係団体

②関係市町村

③その他

3. 申請品の生産量と金額

①生産の現状

②生産実績 (過去5年間)

年	生産量	生産金額 (千円)	単価 (円/kg)

4. 千葉ブランド水産物の要件の適合状況

項目	内容
地域独自性	
優位性	
市場性	
信頼性・持続性	
発展性・千葉のさかなのイメージアップへの貢献性	

5. 認定基準の適合状況

水揚地(漁港名)		
漁獲や流通上の取決め	必須条件	① おいしい時期(旬)を明示すること又は高鮮度であることを明示できること。
		② 漁法または漁場が特定されていること。
		③ 他と区別できる状況で流通できること。
	選択条件	① 資源維持、増大のための取組を行っていること。
		② 漁船(養殖場)での取扱方法に基準があること。
		③ 申請品に規格基準があること。(大きさ等)
販売促進活動	必須条件	① 産地でも消費地でも購入できること。
	選択条件	① 市町村、観光業者などと連携したイベントを行っていること。
		② その他、地域独自の販売促進活動を行っていること。

6. 認定品の管理体制について

(管理フロー、管理組織及び規約、生産一流通関係者との連携体制)

7. 認定品のPR活動についての状況

(イベント・商談会への出展、メディア等での紹介の状況)

様式第2号の2 その二（水産加工品及び水産加工品に準ずるふるさと品用）

千葉ブランド水産物再認定申請調書

年 月 日
申 請 者 名

1. 再認定を受けたい申請品

認定番号

申請品の名称

2. 関係者との協議結果

①地域の水産加工業協同組合等

②関係市町村

③その他

3. 申請品の生産の現状・販売実績

①生産の現状

②販売実績（過去5年間）

年	販売量	金額	備考

4. 千葉ブランド水産物の要件の適合状況

項 目	内 容
地域独自性	
優位性	
市場性	
信頼性・持続性	
発展性・千葉のさかなのイメージアップへの貢献性	

5. 認定基準の適合状況

原料原産地	原 料： 原産地：
生産地	
衛生基準	細菌数 一般生菌数： 大腸菌群： (細菌検査証明書添付)
	食品添加物
	(施設配置図，営業許可証，大日本水産会の品質衛生管理自己診断シート添付)
味	
独自の加工技術や環境への配慮の取組	
定価（税抜） (販売規格ごとに記載)	

6. 申請品の食品表示について
(食品表示を添付)

7. 申請品の製造に係る仕様
(製造工程フローの添付、製品の特長、優位性等を記載)

8. 認定品の **PR** 活動についての状況
(イベント・商談会への出展、メディア等での紹介の状況)

様式第3号

千葉ブランド水産物認定申請誓約書

千葉ブランド水産物認定を受けるに当たり、千葉ブランド水産物認定要綱を遵守するとともに、次の事項について特に留意することを誓約します。

- 1 認定を受けた製品の生産、製造、販売を通じて、県産品の情報発信を積極的に行い、千葉のさかな全体のイメージアップが図られるよう努めます。
- 2 認定を受けた製品の品質、流通、販売等において事故等の問題が生じたときは、速やかに貴職に報告するとともに、申請者の責任において解決します。

千葉県知事

様

申請者 住所
氏名

印

様式第4号

千葉ブランド水産物認定書

認定番号
有効期間

第 年 月 日から
年 月 日まで

産 物

事業者名 住所

氏名

上記の産物を「千葉ブランド水産物」として認定します。

年 月 日

千葉県知事



様式第5号

千葉ブランド水産物認定審査結果通知書

番号
年 月 日

申請者 氏名

千葉県知事



千葉ブランド水産物認定要綱第6条の規定により、 年 月 日付けで
申請のあった（ ）については、下記の理由により認定すること
ができませんでしたので、要綱第8条第3項の規定に基づき通知します。

記

- 1 申請品名
- 2 事業者等
住所
氏名
- 3 理由

様式第 6 号

千葉ブランド水産物認定申請事項変更届出書

番号
年 月 日

千葉県知事 様

申請者 住所

氏名



千葉ブランド水産物認定申請事項に変更が生じたので、千葉ブランド水産物認定要綱第 11 条の規定により報告します。

記

変更事項	新	
	旧	

様式第7号

千葉ブランド水産物認定書再交付申請書

番号
年 月 日

千葉県知事 様

申請者 住所

氏名 ㊟

千葉ブランド水産物認定要綱第12条の規定により、認定書の再交付を申請します。

記

認定番号	
品名	
事業者名	住所 氏名
再交付の理由	

様式第 8 号

千葉ブランド水産物認定取消通知書

番号
年 月 日

住所

申請者氏名 様

千葉県知事



千葉ブランド水産物認定の取消しについて
年 月 日付けで認定した（ ）については、千葉ブランド水産物認定要綱第 1 4 条第 1 項の規定により、下記の理由により認定を取り消します。

記

認定を取り消す理由